令和７年度　東陵学園グランドデザイン（教育構想案）

校　訓　気づき　考え　行動する

学校教育目標

心やさしく　たくましく　志高く　ともに学ぶ児童生徒の育成
― 東陵学園型9年教育の推進 ―

めざす学校像
- ○新しい文化を創造する学校
- ○笑顔溢れ一人一人が輝く学校
- ○地域に根ざした学校

めざす児童生徒像
- ○進んで学習に取り組む児童生徒
- ○自他のよさを大切にする児童生徒
- ○目標を持って生活できる児童生徒

めざす教師像
- ○ 熱意と使命感を持つ教師
- ○ 先を見据えた視点を持つ教師
- ○ 信頼される教師

本年度の重点目標（1）～（4）

（1）分かる授業の構築と確かな学力の向上
- ① Ed-tech の積極的な活用
- ② ICTを活用した学び合い学習を取り入れた授業づくりの推進
- ③ 学習履歴の管理（CBT検査）による基礎学力の定着
- ④ 学校図書館を利用した読書活動の充実

（2）豊かな心と健やかな体づくり
- ① 人権・同和教育の年間計画に沿った授業実践
- ② 食育を通した健康・体づくり
- ③ 情報モラル教育の充実（児童生徒会活動による啓発）
- ④ 体力・運動能力の向上に向けた指導の充実

（3）発達段階におけるキャリア能力の育成
- ① 仲間づくり・縦割り活動の推進とキャリア・ステージ制の導入
- ② 図書やICT活用による探求、学習・生活における課題解決の機会提供
- ③ 9年間のキャリア能力プラン系統表の作成

（4）家庭・地域とつながり、地域を元気にする学校づくり
- ① コミュニケーション・ツールの積極的な活用
- ② コミュニティ・スクールを核とした学校と地域の連携・協働
- ③ 家庭と連携した基本的な生活習慣の確立

自己教育力の育成
- ○自ら進んで学ぶ積極性
- ○最後までやり抜く心

基礎基本の徹底
- ○基本的生活習慣の醸成
- ○基礎的・基本的な内容の定着

個性の伸張
- ○自分の考えを相手に正しく伝える
- ○志を育む教育と地域人材の活用

人権・同和教育研究主題
９年間のつながりを大切にした人権・同和教育の研究
―自分の思いを伝え合い、互いに認め合う反差別の意識をもった子どもの育成をめざして―

９年間を見通した「つなぐ　つながる」カリキュラム
- ○知・徳・体のバランスの取れた力の育成
- ○９年間の系統性のある教育課程の編成
- ○３つのステージ制による段階的な取組
- ○「人と関わるグループ活動」
- ○前期課程での学年担任制・一部教科担任制、後期課程での複数担任制の導入

ＣＳ学校運営協議会　｜　学校・保護者・地域　｜　小中一貫教育